品川区議会だより

第269号
平成30年（2018年）8月29日発行

発行／品川区議会 〒140-8715 東京都品川区広町2丁目1番36号
電話 03-5742-6810（直通） Fax 03-5742-6895
品川区議会のホームページアドレス http://gikai.city.shinagawa.tokyo.jp/

今年５月、しながわ水族館（勝島三丁目２番）で、11年ぶりにマゼランペンギンの赤ちゃんが誕生しました。公募の結果、愛称は「メイ」に決定しました。

平成30年 第2回定例会

- 品川区のこのようなことが決まりました …… 2～3
- 第２回定例会の議決結果 …… 4～5
- 全国市議会議長会から表彰されました …… 5
- 区政をきく（一般質問） …… 6～11
- 常任委員会の活動・特別委員会の活動 …… 12～13
- 請願・陳情の結果 …… 14
- 採択し、区長に報告を求めた請願・陳情について …… 15
- 本会議・委員会の日程（予定） …… 16

写真の掲載については確認済ですが、無断転載・転用は固くお断りします。
ユニバーサルデザインに配慮した書体・配色を使用しています。

FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C020495

議案審議
－　平成30年第２回定例会　－

品川区のこのようなことが決まりました

会期14日間：平成30年6月28日～7月11日

今回審議した議案等は
区長提出議案 …　30件　請願・陳情……13件　計43件
※上記のうち、主な議案を以下のとおりご紹介します。なお、本会議の様子はインターネットでご覧になれます。

平成30年度品川区一般会計の補正予算を可決しました

第44号議案　平成30年度品川区一般会計補正予算

補正額は、歳入歳出とも、9,157万2千円を追加し、
総額を1,746億6,957万2千円とするものです。主な事業をご紹介します。

補正予算とは

新たな経費や、早期に取り組む必要がある事業で当初予算に計上できなかった経費等を対象とし編成されるものを補正予算といいます。

特殊詐欺緊急対策を強化します！

区では、高齢者に対する振り込め詐欺などの特殊詐欺の被害防止を図るため、被害防止効果の高い「自動通話録音機」を購入し、設置を希望する区内在住65歳以上の方を対象に無料貸与しています。しかし、区内における被害件数および被害金額が前年に比べて大幅に増加しているため、緊急対策として高齢者世帯に貸与する「自動通話録音機」500台を追加購入し、被害拡大を防止します。

「自動通話録音機」とは

自宅の電話機に設置すると、電話をかけた相手に警告メッセージが流れ、通話内容が自動録音されます。これを設置することで、特殊詐欺の犯人に通話を断念させ、被害を未然に防止する効果があります。

病児保育施設の新規開設を支援します！

病児保育施設（保育園や幼稚園に通園中の乳幼児が病気のため保育園等での集団保育が困難な期間、医療機関に併設した専用スペースでその乳幼児を預かる施設）の開設を実施する医療機関に対し、国および都の補助金を活用した開設支援を行い、保護者の子育てと就労の両立を支援します。

「おもてなしトイレ」の整備を推進します！

品川区を訪れる多くの人に区の魅力に触れ、楽しんでもらうため、区内の公園トイレ・公衆トイレの洋式化を加速し、観光客が安心、快適に区内を回遊できる環境を整えます。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の施設周辺の環境を整備します

第65号議案　オリンピック・パラリンピック施設周辺道路整備工事（その１）請負契約
第66号議案　オリンピック・パラリンピック施設周辺道路整備工事（その２）請負契約
第67号議案　勝島歩道橋南側エレベーター設置工事委託契約

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の施設周辺無電柱化事業に伴う道路整備工事を行う業者を決定した他、東京モノレール大井競馬場前駅に隣接する勝島歩道橋の南側エレベーター設置工事を東京モノレール株式会社に委託します。

委員会での質問

Q　既設エレベーター撤去工事と新設エレベーター設置工事の費用負担は。

A　まず、既設エレベーター撤去に要する費用は、設置者である東京モノレールが全額負担します。また、新設エレベーター設置工事に要する費用は、区と東京モノレールで半額ずつ負担します。

工事箇所案内図（勝島一丁目５番先～八潮四丁目１番先、八潮四丁目１番先～八潮四丁目２番先、勝島二丁目２番）

しながわ区民公園の改修工事をします

第69号議案　しながわ区民公園南側ゾーン改修工事請負契約
第70号議案　しながわ区民公園水処理施設改修工事請負契約

しながわ区民公園南側ゾーンおよびしながわ区民公園の水処理施設について、施設の老朽化が進んでいることなどから、改修工事を行います。

工事予定地案内図（勝島三丁目２番）

委員会での質問

Q　改修工事に伴う防災力強化の具体的な内容は。

A　主要園路の拡幅や芝生広場の整備、および地下ピットを備えたトイレの設置などです。

第２回定例会の議決結果　意見の分かれた議案

議案番号	件　　名	結果	自・未 (10)	公明 (8)	共産 (7)	民・無 (5)	無品 (2)	ネット (2)	無所属議員（50音順） (1)	(1)	(1)	(1)
47	品川区印鑑条例の一部を改正する条例	可決	○	※1 ○	×	○	○	×	○	○	○	※2
54	品川区旅館業に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	※1 ○	×	○	○	×	○	○	○	
55	品川区地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	※1 ○	×	○	○	×	○	○	○	

○…賛成　×…反対　（数字）は所属議員数　無所属議員は左から氏名の50音順で表記しています。
※１…議決にかかわった議員数は７名です。※２…欠席のため議決に加わっておりません。
●会派名は次の略語で記載しています。
自・未……品川区議会自民党・子ども未来　公明……品川区議会公明党　共産……日本共産党品川区議団
民・無……国民民主党・無所属クラブ　無品……無所属品川　ネット……品川・生活者ネットワーク

松澤利行議長の辞職を求める動議が提出されました

平成30年第２回定例会本会議（３日目）において、松澤利行議長の辞職を求める動議が提出され、無記名投票の結果、賛成20票、反対９票、棄権７票の賛成多数で可決されました。

全国市議会議長会から表彰されました

永年にわたり議会活動に貢献し、地方自治の進展に努めた功績に対し、全国市議会議長会から表彰を受けました。

議員在職15年表彰

大沢　真一 議員

中塚　亮 議員

西本　貴子 議員

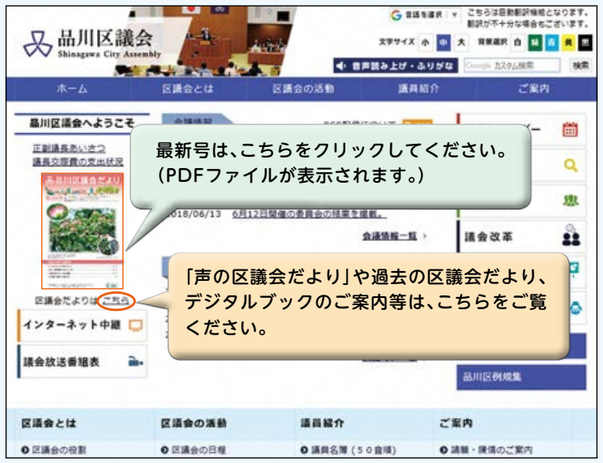
※たけうち忍議員、若林ひろき議員、須貝行宏議員は、議員在職15年表彰を辞退しました。

パソコンやスマホからも区議会だよりをご覧になれます

区議会ホームページでは、区議会だよりや「声の区議会だより」（区議会だよりを朗読したもの）を公開しています。

また、スマホ・タブレットでの閲覧に適した電子書籍（デジタルブック）での配信も行っています。

※カタログポケットでの配信や「声の区議会だより」の公開は、区議会だより発行から約２週間後となります。



スマホで読める区議会だより デジタルブック配信中

▲「カタログポケット」このアイコンが目印

※機種によってはうまく読み込めない場合があります

第２回定例会の議決結果　全会一致で可決した議案

議案番号	件　　名
44	平成30年度品川区一般会計補正予算（2ページに説明を掲載。）
45	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
46	品川区特別区税条例の一部を改正する条例
48	品川区放課後児童健全育成事業の設備および運営の基準に関する条例の一部を改正する条例
49	品川区立在宅サービスセンター条例の一部を改正する条例
50	品川区介護保険制度に関する条例の一部を改正する条例
51	品川区指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例
52	品川区指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備および運営ならびに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法の基準等に関する条例の一部を改正する条例
53	品川区手数料条例の一部を改正する条例
56	中小企業センター空調設備改修第二期その他機械設備工事請負契約
57	荏原複合施設空調機全面更新工事請負契約
58	戸越台複合施設大規模改修工事請負契約
59	戸越台複合施設大規模改修機械設備工事請負契約
60	戸越台複合施設大規模改修電気設備工事請負契約
61	芳水小学校第２期校舎改築その他工事請負契約
62	後地小学校校舎改築その他工事請負契約
63	後地小学校校舎改築その他機械設備工事請負契約
64	後地小学校校舎改築その他電気設備工事請負契約
65	オリンピック・パラリンピック施設周辺道路整備工事（その１）請負契約（3ページに説明を掲載。）
66	オリンピック・パラリンピック施設周辺道路整備工事（その２）請負契約（3ページに説明を掲載。）
67	勝島歩道橋南側エレベーター設置工事委託契約（3ページに説明を掲載。）
68	防災行政無線設備更新工事請負契約
69	しながわ区民公園南側ゾーン改修工事請負契約（3ページに説明を掲載。）
70	しながわ区民公園水処理施設改修工事請負契約（3ページに説明を掲載。）
71	浜川公園改修工事請負契約
72	専決処分の承認を求めることについて
73	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

No.269　発行　平成30年（2018年）8月29日

区政をきく
（一般質問）

平成30年第２回定例会では、区政全般について、
10名の議員が一般質問を行いました。
以下、概要をお知らせします。

一般質問

6月29日（金）
石田　ちひろ　議員（共　産）
石田　秀男　議員（自・未）
いながわ貴之　議員（民・無）
あくつ　広王　議員（公　明）
西本　貴子　議員（無所属）
大沢　真一　議員（自・未）
吉田　ゆみこ　議員（ネット）
飯沼　雅子　議員（共　産）
横山　由香理　議員（自・未）
塚本よしひろ　議員（公　明）

会派名は次の略語で記載しています。
自・未……品川区議会自民党・子ども未来　公明……品川区議会公明党
共産……日本共産党品川区議団　民・無……国民民主党・無所属クラブ
無品……無所属品川　ネット……品川・生活者ネットワーク

一般質問 とは
議員が、区の行政全般にわたり、区長をはじめとする執行機関に対して行う質問を一般質問といいます。各定例会で行われます。

一般質問

石田ちひろ　議員（共　産）

羽田新ルートの容認、二枚舌、隠ぺいは許されない 計画撤回を国に求める区政に転換を

問 国交省が今年3月末に示した落下物対策について、国交大臣は「ゼロをめざす」と述べるだけで、「ゼロにする」とは言えなかった。この対策では落下物をゼロにできないと思うが、いかがか。

答 3月に国が公表した「落下物総合対策パッケージ」は、落下物の予防と事後対策の強化を目的とするものだが、その具体的な内容は示されていない。区としては、万が一にも落下物がない取り組みを具体的に示すよう、引き続き国に強く求めていく。

23区で最低レベルの障害者福祉 障害者の人権保障へ、施設の増設とサービスの拡充を急げ

問 通所施設の就労継続支援B型は、区民人口の3分の1以上を占める荏原地域に1か所もなく、グループホームの整備率も、23区で知的が20位、精神が22位と最低レベルだ。グループホームや通所施設の整備計画策定と具体化を求める。

答 平成30年度から32年度までの3年間の第5期品川区障害福祉計画において、荏原地区を主として区内の施設開設を推進していくことを明記しており、施設開設を積極的に進めていく。

国保料の連続値上げをやめ、区独自の負担軽減を 滞納者への厳しい取り立てではなく、心を寄せた生活再建策こそ

問 国保の都道府県化の狙いは、自治体が独自に保険料の負担軽減のために行ってきた一般会計からの法定外繰入を廃止し、その分を保険料の値上げで賄うというものだ。法定外繰入を継続し、高過ぎる国保料は引き下げるべきだ。

答 国や都に対して、今後も引き続き財源の確保を要望していく。

［その他の質問］
・情報公開は住民参加と区政発展の土台　公開手数料は無料に

石田　秀男　議員（自・未）

羽田空港について

問 騒音の軽減や落下物防止等の安全対策について、国の対応策が今後示されないのであれば、区長から国に対し「現行計画案の見直しも辞さない」などの言葉をぶつけ、対応を強く求めていただきたい。

答 落下物対策総合パッケージ等の具体的内容が示されていないなど、区民の不安の払拭につながる国の取り組みは不十分と考えている。早急に具体的な対応策を示すよう今まで以上に強く国に求めていく。

区内の街づくり・商業・産業・観光振興について

問 京浜急行北品川駅連続立体化事業で駅前交通広場をつくることがわかり、多くの方々が反対となった。旧東海道沿いの敷地を残し道幅は守るなど、地域の要望を聞き、変更すべきでは。

答 旧東海道の景観と歩行者の安全に配慮した広場となるよう、引き続き地域からのご意見などを踏まえ検討を進めていく。

問 品川駅南地域では再開発協議会が設立され、地権者や地域の方々と協議が進められている。にぎわいあるまちへと変えていくためには、集客施設を建設するべきでは。

答 協議会において再開発のコンセプトに合わせた具体的な計画が検討されている。区としても魅力ある集客施設は必要と考えており、協議会とともに検討していく。

問 水辺の利活用を進めるため、特区や都市公園化、屋外広告物条例の緩和等を行い、ボードウオークや桟橋等にクラブハウス等が設置できるようにするべきでは。

答 様々な課題があることは認識している。近隣区や民間事業者と連携し、必要な支援等を行いながら、にぎわい創出に取り組んでいく。

［その他の質問］
・子育てについて
・東京オリンピック・パラリンピック開催について
・教育について
・高齢者対策について

一般質問

いながわ貴之　議員（民・無）

中小企業振興について

問 事業承継支援事業について、税理士の中でもあまり周知されてないという現状も一部ある。東京商工会議所品川支部と連携を図り、支援に必要不可欠な区内の税理士等の団体等で組織する相談窓口を設置することが、その本質に合致していると考えるが、いかがか。

答 東商品川支部はじめとする産業関連団体や区内金融機関で構成する連絡協議会を区が設置し、連携して支援を行っている。ご指摘の税理士等への周知も含め、産業関連団体などとより連携を図りながら支援に努める。

中心市街地の渋滞緩和について

問 大井町周辺に流入する大型車両の一定の規制が必要と考えるが、いかがか。

答 大井町駅周辺地区については、今後、補助26号線の開通も踏まえた交通量の予測を行い、まちづくりに必要な交通規制などについて検討していく。

有効な防災対策について

問 助成制度の周知方法について、パソコン等を使い、概算助成金等が簡単に検索等できるサイトの開設が、制度利用の一層の促進と助成制度の本質の理解に有効と考えるが、いかがか。

答 インターネットサイトの開設については、区としても制度の周知と助成金申請の支援に有効と考えており、さらなる検討を行っていく。

水辺の有効活用について

問 海上運送事業者以外の団体がイベント等の事業で屋形船等を運航する場合、海上運送事業者との間に傭船契約を締結することにより、不測の事態が起きた際の保険対応や航路申請等がスムーズに行うことができる。傭船契約について調査・研究を。

答 今後、傭船契約や申請手続、また規制を踏まえた事業実施上の課題等については研究を進め、水辺を生かした観光の充実を図っていく。

あくつ広王　議員（公明）

総合的ながん対策について

問 区民の死因第一位である「がん死」減少を目指し、品川区版「がん対策推進計画」の策定を求める。

答 がん対策に特化した総合的な推進計画の策定を検討する。

問 専門医など外部講師による「がん教育」の強力な推進を求める。

答 今年度は中学12校でがん教育のわかりやすい授業を展開すると共に、専門医など外部講師を活用して更に実施校の拡大を図り、公開日に授業を設定するなど保護者や家族で理解を深める機会も設けていく。

問 緩和ケアとして相談体制の充実を求める。

答 積極的に患者支援機関の情報を発信すると共に、専門的なスキルを持った相談員の確保に努めていく。

子どもの未来応援施策について

問 困難を抱える家庭へ直接、食料等必需品を届けるシステムの導入と「ふるさと納税」の活用を求める。

答 今後、システム構築の準備を進めていく。また、財源として「ふるさと納税」の導入を検討する。

障がい者の視点に立った防災対策について

問 避難所運営マニュアルに障がい者や家族の意見を反映させる仕組みづくりと、障がいのある避難者を支援するため、デザイン性の高い標示物の作成を求める。

答 マニュアルに意見を反映すると共に、当事者や家族のご意見を聞きながら標示物を選定していく。

羽田空港の新飛行ルート案について

問 沖合移転の正確な経緯を問う。

答 昭和47年、国が空港機能の拡張計画案を示した際、国、都、関係自治体による三者協議会での検討の結果、沖合移転の合意がなされた。

問 騒音、落下物、周知不足など、現状では区民の理解が得られていない新ルート案への考えを示せ。

答 様々な区民の声や議会の意見を重く受け止めており、更なる具体的な対応策を今まで以上に強く国に求めていく。

一般質問

西本　貴子　議員（無所属）

品川区の魅力の発見と発信について

問 再開発が進み、まちが発展するとイメージも大きく変わってくる。品川区の魅力、将来像をどのように考え、現在の到達をどのように評価しているのか。

答 品川区の魅力は、交通の利便性、日本屈指の商店街、都心の顔と歴史や文化がバランスよくそろっていることと、それらを支える地域の活力にある。世論調査で区民の約9割が住み続けたいと回答するなど、この間の取り組みが実を結んでいると認識している。

人口動向に伴う諸課題について

問 近年の人口推移の動向を、長期基本計画と品川区総合実施計画にどのように反映していくのか。

答 品川区の人口は近年増加しており、今後しばらくの間、増加傾向にあるものと推計している。主な要因は子育て世帯や若年の単身世帯の転入と分析している。長期基本計画等の策定にあたっては、今後の人口動向を踏まえつつ、社会経済環境や区民ニーズを的確に把握し、施策に反映させていく。

働き方改革について

問 日本の女性活躍度は先進国中最下位だが、女性自身、その上司、組織の責任者の意識改革とそのための環境整備への取り組みは。

答 今年度策定する品川区女性活躍推進計画の重点的な取り組みにより、女性の活躍とワーク・ライフ・バランスの意識の啓発を一層推進していく。特に、働きたい女性が社会的なキャリアを継続しつつ働き続けられるような環境を支援していく。

子ども・若者政策について

問 目黒区で5歳の女の子が虐待により命を亡くした事件は、心から悔しく憤りを感じる。強制的な関与は警察でなければ困難だ。品川区こども家庭あんしんねっと協議会と警察との情報共有化を。

答 区と警察との情報共有を、今後も必要に応じて進めていく。

大沢　真一　議員（自・未）

人々の暮らしを守る品川区政

問 国は、自己責任を基本にグローバル化、規制緩和といった新自由主義を押し進めていった。こうした先の見えない時代だからこそ、区民の暮らしに最も近い地方政府として、区役所は「人を大事にする施策」を進めなければならないが、感想を伺う。

答 これまでも区民生活を第一に考え、緊急課題にいち早い対応をしてきた。今後も区民が真に求める施策の充実を図っていく。

子どもの命を守る施策について

問 目黒区で5歳の女の子が亡くなり両親が逮捕された事件で、児童相談所の対応や、児相をまたいだ転居による引き継ぎの際の情報共有に問題はなかったか。品川区も都からの児童相談所の移管をめざして準備しているところだが、こうした事件の再発防止に向けて考えている対策は。

答 都、香川県、国による詳細な検証の結果を踏まえて、区として必要な対応を検討していく。

都市活性化拠点にふさわしい大井町の再開発

問 区役所をJRアパート跡地に移転し新築することは、都市活性化拠点にふさわしい商業・文化機能の息づくまちづくりを推進するため、未来に向けた非常に有意義な投資になると考えるが、区の見解は。

答 総合庁舎については昭和43年に竣工してから50年が経過し、ICT化への対応や各種行政機能の集約等、庁舎のあり方を検討する時期に来ている。そうした中、広町地区の敷地の再編等についてJR東日本と共同検討を進めていく。

産業振興・創業支援について

問 地域経済の活力醸成のためには、新たな担い手による創業を促進することの意義は大きいと思うが、区の見解は。

答 区内産業の更なる活性化等のため、品川区創業支援事業計画に基づき、創業期から成長期に至るまで総合的な支援を積極的に実施している。

一般質問

吉田ゆみこ　議員（ネット）

多様な性のあり方への理解促進と支援策について

問 品川区は国民健康保険証の性別表示を、申し出があれば裏面にすることを認めている。ホームページ上での告知について見解は？

答 今後、当事者に知らせるため、ホームページ等の掲載を実施する。

問 同性カップルの区営住宅の入居を認めるべきだが見解は？

答 区営住宅条例で親族であることを規定、同性カップルは親族関係が確認できず入居を認めていない。

問 多様な性を認め合う政策について区の計画へ記載を。見解は？

答 マイノリティーへの理解促進と支援は男女共同参画社会形成上の課題と認識しており、検討を進める。

羽田新ルート計画について

問 国交省は、羽田と成田合わせて現状年間74.7万回の離着陸能力を24万回増やすと言うが、羽田増便はその内3.9万回しか貢献せず、さらに品川上空ルートは1.1万回増の効果しかない。区民へのデメリットの割には増便貢献効果が低く不合理。国に合理的なルートへの見直しを働きかけるべきでは？

答 国は、両空港がそれぞれ重要な役割を果たしているとの見解。区は国策としての空港機能強化は理解するが、区民の不安払拭への国の取組みは不十分。このまま計画が進むのは、区も納得できない。

公文書のあり方と管理について

問 区では公文書のあるべき形が明確に定められておらず、行政情報が公文書として適切に管理されていない。全庁的にどのような改善が進められているのか？

答 時宜に応じた文書取扱規程の見直しも含め、文書の管理を適正かつ効率的に行うことに努めている。

問 情報公開と民主主義の根幹をなす公文書の管理については条例化が必要と考えるが、見解は？

答 全国区市町村で条例としている例は少なく、条例化は考えていない。

［その他の質問］
・障がい児・者の相談支援について

飯沼　雅子　議員（共　産）

「認可保育園に預け安心して子育ても仕事もしたい」は当たり前の願い　質・量ともに責任を持つ保育を

問 区は待機児を19人と発表しているが、不承諾通知を発送した878人のうち認可外保育所入所者等859人を除き少なく見せている。希望して入れない不承諾数は全て待機児とカウントし、入園できれば働きたい潜在的保育需要も加味し計画を立て、必要数認可保育園の増設を。

答 待機児のカウントは国の定義に基づき行っている。増設については、ニーズ調査をもとに新たな計画を策定し、その実現に努めていく。

問 公立保育園で定員をオーバーして預かる詰め込み保育が深刻である。定員を守り、一刻も早い解消を。

答 入園児数は法令の基準を遵守しており、園児数の見直しは待機児童数の推移等を見きわめ検討する。

庶民のまち武蔵小山を愛する住民・商店を追い出さないで　駅前の超高層再開発、放射2号線道路は中止を

問 区は、武蔵小山を超高層ビルの林立するまちに変えようとしているが、多くの住民は庶民的なまちを愛し、超高層ビルは希望していない。これ以上、住民を追い出す再開発はやめるべきでは。

答 現在事業を行っている地区は品川区まちづくりマスタープランを踏まえよりよい市街地の形成を実現するもので、区として引き続き当地区のまちづくりを支援していく。

子どもの豊かな成長を願い「学校スタンダード」の見直しを

問 画一的に指導する学校スタンダードは、子どもたちの発達をゆがめるものではないのか。

答 児童・生徒が集団生活を送る上で一定のルールは欠かせないものである。安全で落ちついた学校生活のために、誰にでもわかりやすい具体的な内容を定めている。

［その他の質問］
・安倍9条改憲NO！戦争させないのが自治体の使命

一般質問

横山由香理　議員（自・未）

児童虐待防止対策と児童相談所移管について

問 目黒区の児童虐待事件の検証作業は、速やかに全国の児童相談所や子供家庭支援センターなどに共有を。移管する児童相談所には品川区の特色を出す。いかがか。

答 品川区子ども・子育て支援事業計画に基づく各種事業、支援事業を実施してきた。今後も、妊娠・出産・育児の切れ目のない支援を推進し、児童虐待の発生予防に全力で取り組んでいく。移管する児童相談所については、ご要望も踏まえ、検討していく。

青少年健全育成と性感染症対策について

問 子どもの性被害の防止、予期せぬ妊娠などへの性教育のあり方、性感染症の予防に関する啓発、虐待しない子育てを学ぶ機会の創出など、青少年健全育成と性感染症対策については、いかがか。

答 携帯電話「しながわアクション」を作成し、家庭・学校・地域等での子どもの見守りを推進している。性教育については、保護者の理解を得て計画的に指導している。性感染症予防について、2つの保健センターでHIV抗体検査および梅毒検査を実施している。

働き方改革について

問 働き方改革については、男性へのサポートも大切だ。品川区のダイバーシティの研修開催と評価制度の見直しを。また、成果が出るオフィスづくりへの支援としてワークショップの開催を提案する。

答 子育てや介護に当たっている職員の働き方や職場環境づくりに取り組んでいる。ダイバーシティを醸成する制度の周知や職場研修など工夫していく。ワークショップについては、コンサルティング経費助成の活用も可能である。

［その他の質問］
・食について

塚本よしひろ　議員（公　明）

空き家と看板等の安全性について

問 空き家の有効活用の推進を求める。

答 民間事業者と連携しながら、個々のニーズに応じた空き家活用への支援を進める。

問 看板等の実態調査について安全管理の観点から区の考えを伺う。

答 実態調査は安全確保のため大変に重要と考えている。今後も定期的に実施していく。

学校教育について

問 多様な児童・生徒を教育するため教職員の体制強化と地域の力との連携について区の見解を聞く。

答 研修を通じて教職員の質的向上を図り、区独自の巡回相談員や専門家の訪問相談で体制を充実する。地域との連携については、品川コミュニティ・スクールとして可能な支援内容を研究する。

問 小中学生のランドセルやカバンが重く、児童・生徒の身体や学校生活に悪影響が無いか実態を把握し、教育委員会として「置き勉」などに対する柔軟な対応を求める。

答 教育委員会としても児童・生徒に過度な負担となる重たいカバンは課題と認識している。学校や学年内での共通したルール作りについて、各校が柔軟に対応できるよう支援していく。

問 児童・生徒をSNS犯罪から守るため、情報モラル教育の強化と保護者への啓発・情報共有の推進を。

答 児童・生徒が主体的に課題解決に取り組む機会を重視し、保護者への情報共有も図る。安心・安全な情報社会の実現に向け、学校・保護者・地域の連携を深めていく。

行政のICT化について

問 区がAIを活用する際の基本的な考え方を伺う。

答 業務効率化や区民サービス向上の効果が大きい業務について検討を進め、AI導入によって捻出された職員の力を区民とのコミュニケーションや高度な判断を要する分野に向けるべきと考える。

［その他の質問］
・保育園の運営について

常任委員会の活動
4月～7月

4月から7月末までの委員会の
主な活動は次のとおりです
なお、5月29日の第１回臨時会で
各委員会の委員が改選されました。

厚生委員会

4月16日　報告５件（品川リハビリテーションパークの開設など）について質疑。

5月14日　報告６件（メンタルチームサポート事業など）について質疑。
陳情審査（2件）。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

5月29日　正副委員長互選。

6月11日　各所管の事務事業概要を確認。
報告１件（予防接種事故への対応）について質疑。

7月2日　議案審査（7件）。

7月3日　報告４件（介護保険制度など）について質疑。

7月30日　陳情審査（２件）、報告６件（生活保護法による保護基準の告示案など）について質疑。

建設委員会

4月16日　報告７件（環境基本計画など）について質疑。

5月14日　陳情審査（１件）、報告５件（耐震改修促進計画など）について質疑。

5月24日　「東京河川改修促進連盟」の総会および促進大会に参加。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

5月29日　正副委員長互選。

6月11日　各所管の事務事業概要を確認。
報告３件（区営住宅など）について質疑。

7月2日　議案審査（3件）、請願・陳情審査（2件）。

7月3日　報告11件（浜川公園改修など）について質疑。

7月30日　陳情審査（２件）、報告４件（戸越六丁目東地区のまちづくりなど）について質疑。

総務委員会

4月16日　報告５件（特別区全国連携プロジェクトなど）について質疑。

5月14日　報告4件（区政モニターの委嘱など）について質疑。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

5月29日　正副委員長互選。

6月11日　各所管の事務事業概要を確認。
報告１件（オープンデータ推進事業の実施）について質疑。

7月2日　議案審査（18件）、陳情審査（1件）。

7月3日　議案審査（1件）、報告５件（高知県との連携など）について質疑。

7月30日　報告６件（コミュニティＦＭの開局など）について質疑。

文教委員会

4月16日　報告８件（子ども・子育て会議など）について質疑。

5月14日　報告５件（認可保育園の新規開設など）について質疑。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

5月29日　正副委員長互選。

6月11日　各所管の事務事業概要を確認。

7月2日　議案審査（2件）、請願審査（1件）。

7月3日　報告４件（平成31年度新入学者の受入枠など）について質疑。

7月30日　にじいろ保育園勝島と、しながわこども冒険ひろばを視察。
報告２件（区立学校使用教科用図書の採択など）について質疑。

区民委員会

4月16日　報告４件（児童見守りシステムなど）について質疑。目黒サービスコーナーを視察。

5月14日　報告２件（品川区・山北町交流30周年記念事業の実施など）について質疑。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

5月29日　正副委員長互選。

6月11日　各所管の事務事業概要を確認。
報告３件（区民まつりなど）について質疑。

7月2日　議案審査（2件）。

7月3日　報告２件（しながわ文化プログラム推進事業助成金など）について質疑。

7月30日　報告２件（品川区・オークランド市友好都市協定締結25周年など）について質疑など。

※各委員会の資料や会議録は、区議会ホームページからご覧になれます。

本会議・委員会の話し合いの流れ

区議会議員全員が集まる会議を「本会議」といい、それぞれの分野に分かれてさらに詳しく話し合う会議を「委員会」といいます。

本会議

本会議で議案の内容が説明され、議員は質問を行い、区長などが答えます。その後、担当する委員会に議案を振り分けます。

委員会

各委員会に振り分けられた議案について説明を聞いたり、質問をしたりして、さらに詳しく話し合います。

本会議

各委員会での話し合いの結果を本会議で報告します。その後、議案について賛成か反対かを多数決で決定します。

特別委員会の活動
4月～7月

4月から7月末までの委員会の
主な活動は次のとおりです
なお、5月29日の第１回臨時会で
各委員会の委員が改選されました。

行財政改革特別委員会

4月17日　世田谷区役所を視察。
「区有施設・公有地等活用に関すること～庁舎の修繕計画」等をテーマに、調査・研究。

5月16日　陳情審査（１件）など。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

5月29日　正副委員長互選。

6月12日　調査事項概要を確認。

7月4日　旧国家公務員宿舎（小山台住宅、峰友寮、大井西・大井東宿舎）を視察。
「区有施設・公有地等活用に関すること」等をテーマに調査・研究。

7月31日　「偏在税制に関すること」をテーマに調査・研究。

オリンピック・パラリンピック推進特別委員会

4月18日　報告１件（学習教材の作成等）について質疑。
八潮北公園スケートボード場を視察など。

5月8日　「品川区内開催競技（ホッケーおよびビーチバレーボール）会場周辺の安全対策等の実施を求める要望書」を東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長宛に提出。

5月17日　報告１件（ホスピタリティハウスの誘致）について質疑など。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

5月29日　正副委員長互選。

6月13日　調査事項概要を確認。

7月5日　請願審査（1件）、報告１件（ホッケー機運醸成ワークショップの開催）について質疑。

※8月1日にオリンピック・パラリンピック推進特別委員会を開催。

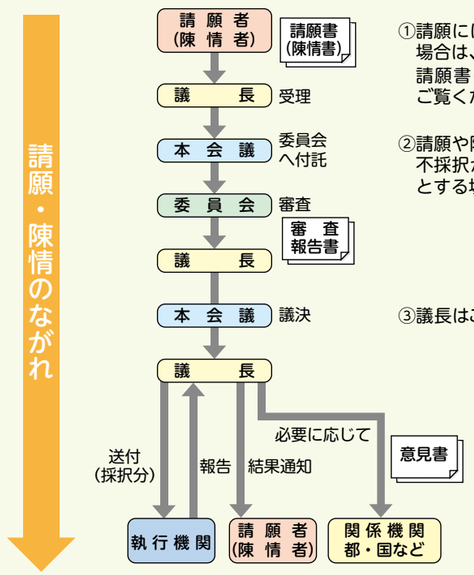
請願・陳情の結果　平成30年第2回定例会

品川区議会議長あてに提出された請願・陳情について、結果をお知らせします。
請願・陳情についての議事内容等は、各付託委員会の会議録から確認できます。
会議録は、区議会ホームページで公開しています。なお、校正完了前は、速報版での公開となります。

付託委員会	請願・陳情件名	受理番号	結 果※
総務委員会	同性パートナーシップの公的承認についての陳情	平成30年 陳情 第8号	趣旨採択
厚生委員会	受動喫煙防止条例の早期制定に関する陳情	平成28年 陳情 第5号	継続審査
	品川区における、バランスのとれた受動喫煙防止対策を求める陳情	平成28年 陳情 第6号	継続審査
	東京都品川区における、バランスのとれた受動喫煙防止対策を求める陳情	平成28年 陳情 第7号	継続審査
	品川区における受動喫煙防止に関する陳情	平成28年 陳情 第8号	継続審査
	障害者に寄り添った相談支援の実施を求める陳情	平成30年 陳情 第10号	継続審査
	情報公開請求における正しい文書の開示を求める陳情	平成30年 陳情 第11号	継続審査
建設委員会	都心・品川上空新飛行ルートの撤回を国交省に求める請願	平成30年 請願 第13号	不採択
	大森駅前住宅前駐輪場移設の具体的な検討についての陳情	平成30年 陳情 第9号	不採択
	区長が、羽田空港増便による新飛行ルートについて、国に対し見直しを求める交渉をすることに関する陳情	平成30年 陳情 第12号	継続審査
	羽田空港新ルート見直しと説明会開催に関する陳情	平成30年 陳情 第13号	継続審査
文教委員会	大崎図書館の解体は止め、新たな図書館として再生させることを求める請願	平成30年 請願 第12号	不採択
オリンピック・パラリンピック推進特別委員会	第32回オリンピック競技大会（2020／東京）における競技施設等工事において、労働災害防止および「持続可能性に配慮した調達コード（長時間労働の禁止等）」順守の徹底を求める意見書提出に対する請願	平成30年 請願 第4号	継続審査

※採　　択：区議会として、ご希望に賛同します。　　趣旨採択：区議会として、ご希望の趣旨には賛同します。
　不 採 択：区議会として、ご希望に賛同しかねます。　　継続審査：区議会として、引き続き慎重に審査します。

区政についてのご要望やご意見を請願や陳情としてお受けしています



①請願には、区議会議員の紹介が必要です。議員の紹介が無い場合は、陳情として扱います。
請願書（陳情書）の書式や提出方法については、16ページをご覧ください。

②請願や陳情は、内容により関係する委員会で審査し、採択か不採択かを決め、議長に報告します。なお、陳情は参考送付とする場合もあります。

③議長はこれを本会議に諮り、採決を行います。

④本会議で採択したものは、区長や教育委員会などの執行機関に送り、その実現に努力するよう求めます。

⑤請願（陳情）代表者には、採択・不採択いずれの場合もその結果を通知します。

採択し、区長に報告を求めた請願・陳情について

本会議で採択し、区長に報告を求めた請願・陳情の処理経過および結果について、議長あてに報告がありましたので、次のとおりお伝えします。

品川区私立幼稚園児保護者負担教育費軽減の為の請願

1．保護者補助金の所得制限の撤廃について

保護者補助金は、保護者の負担軽減、公私格差の是正を目的に設けられたものであり、品川区としても厳しい財政状況が続く中、補助金制度の維持に向けて努力してまいりました。

この制度は、幼児教育の機会を等しく確保するため、一定の所得制限の下で補助金を交付してきたものですが、景気低迷の影響により、公私立間の負担が広がりをみせておりました。そのため、平成22年度からは、所得制限の緩和を行い、約60％の保護者が対象となりました。段階的に緩和を進め、平成29年度には約90％まで拡大しました。平成30年度には全世帯が補助対象となるよう所得制限を撤廃いたします。

今後も様々な支援を検討してまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

2．私立幼稚園への更なる支援・助成金増額および当連合会への助成金の要請について

私立幼稚園の経営の安定化を図ることを目的とした私立幼稚園への直接助成金は、区の財政状況を勘案しながら、実態に沿うよう制度の見直しに努めてまいりました。

平成30年度は、インフルエンザの園内感染の拡大防止や、園児の健康維持および円滑な園運営を図ることを目的として、予防接種費用の一部を助成する事業を実施します。

区では幼児教育推進のため、助成制度などの見直しや増額を行ってきたところではありますが、私立幼稚園保護者教職員連合会への直接の助成は難しい状況ですので、現状の幼稚園協会への補助金を当連合会の事業費支援にも活用していただくなど、創意工夫していただき、私立幼稚園の振興に役立てていただきたいと考えております。

東五反田一丁目全域を放置自転車禁止区域に指定することを求める陳情

五反田駅を含む区内の放置禁止区域の拡大については、現在、全ての自転車等駐車場を対象に行っている実態調査の結果を踏まえ、今後、検討してまいります。

ご要望のあった東五反田一丁目の一部地域には、多数の放置自転車等がありましたが、警告札の取り付けや付近の店舗等へのチラシの配付により数台程度に減少しており、今後も引き続き放置自転車対策を進めてまいります。

本会議・委員会の日程（予定）

会議名			開催日時
本会議			10月25日(木)午後１時 10月26日(金)午前10時 11月21日(水)午後１時
常任委員会	総務		9月18日(火)午後１時 10月29日(月)午前10時 10月30日(火)午前10時
	区民		
	厚生		
	建設		
	文教		
議会運営委員会			9月21日(金)・10月15日(月)午後１時 10月24日(水)・11月20日(火)午前10時30分
特別委員会	行財政改革		9月19日(水)午後１時 10月31日(水)午前10時
	オリンピック・パラリンピック推進		9月20日(木)午後１時 11月１日(木)午前10時
	決算	款別審査	11月5日(月)・6日(火)・8日(木)・9日(金)・12日(月)・13日(火) ※各日ともに午前10時
		総括質疑	11月16日(金)午前10時

ケーブルテレビ放送予定

本会議の一般質問および決算特別委員会の総括質疑の様子は、ケーブルテレビ品川の「品川区民チャンネル」で放送予定です。

放送予定日は以下のとおりです。

● 放送予定日

・本会議（一般質問）
10月29日(月)～11月2日(金)
（再放送）
11月3日(土)・4日(日)

・決算特別委員会総括質疑
11月23日(金)
（再放送）
11月25日(日)

＊本会議・委員会は傍聴できます。日程等は変更になる場合がありますので、事前に区議会事務局までお問い合わせください。
＊本会議は区議会ホームページでインターネット生中継をしています。また、本会議は会議終了後おおむね１週間後、決算特別委員会の総括質疑は会議終了後おおむね２週間後に、インターネット録画中継でご覧いただけます。

請願・陳情を提出するには

1 皆さんのご要望やご意見をＡ４版の文書（様式１を参照）にしてください。

2 請願（陳情）代表者の住所・氏名を書き、押印してください。
請願・陳情者が多数の場合は、住所・氏名を自署した署名簿（様式２を参照）を添えてください。

3 請願の場合は紹介議員の記名押印を受けてください。

4 定例会のはじめに請願（陳情）が付託されるには、定例会の開会の日の４日前（土・日・祝日を含まず）までにお出しください。

【問い合わせ先】
区議会事務局議事係　電話：03-5742-6809

【様式１】請願（陳情）の文書（A4）

○○に関する請願（陳情）

平成○年○月○日

品川区議会議長
○○ ○○様

紹介議員（陳情には不要）
氏名　○○ ○○　㊞

請願（陳情）代表者
住所　○○○○○○○
氏名　○○ ○○　㊞
連絡先電話番号 ○○○○○○○

請願（陳情）の要旨
○○○○○○○○○○○○○○○○

理由
○○○○○○○○○○○○○○○○

【様式２】署名簿

○○に関する請願（陳情）

請願（陳情）の要旨
○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○

住所	氏名
○○○○○○	○○○○
○○○○○○	○○○○
○○○○○○	○○○○
○○○○○○	○○○○
○○○○○○	○○○○
○○○○○○	○○○○

（　枚目中　枚目）

区議会だよりは、10名の区議会議員で構成する広報会議が編集をしています。